

9月定例会の概要

令和6年第5回定例会は、9月3日から18日までの16日間の会期で開かれました。

プレミアム商品券 事業含む補正予算

可決

ほか提出議案

11件すべて 可決

各会計決算

6件すべて 認定

令和6年第5回清水町議会定例会は、9月3日から18日までの16日間の会期で開催されました。初日は、行政報告、健全化判断比率・資金不足比率の報告、一般会計ほか2会計の補正予算の審議を行い全て可決しました。

2日目、3日目は、一般質問が行われ、8人が町政について質問しました。

4日目・5日目は令和5年度一般会計ほか5会計の歳入歳出決算の審議を行い全て認定しました。

最終日の6日目は、一般会計補正予算、人事案件3件、意見書4件についての審議を行い全て可決し閉会しました。

今回の定例会では請願1件、陳情2件があり、請願を総務産業常任委員会、陳情を厚生文教常任委員会に付託した結果、すべて「採択」としました。採択された請願・陳情は、北海道町村議会議長会から提出要望のあったものを含め、意見書として提出しました。

9月定例会の流れ

本会議

01

初日 (9/3)

行政報告、健全化判断比率・資金不足比率の報告、専決処分承認、補正予算(原案可決)、請願(総務産業常任委員会に付託)、陳情(厚生文教常任委員会に付託)

委員会

02

総務産業常任委員会
厚生文教常任委員会 (9/3)
付託された案件を審査

本会議

03

2日目・3日目

一般質問 (9/9・10)
8名16項目の質問
(関連記事 10ページから18ページ)
請願審査報告⇒採択
陳情審査報告⇒採択

本会議

04

4日目・5日目

決算審査 (9/11・13)
一般会計他5会計の決算の認定について審査(全て認定)

本会議

05

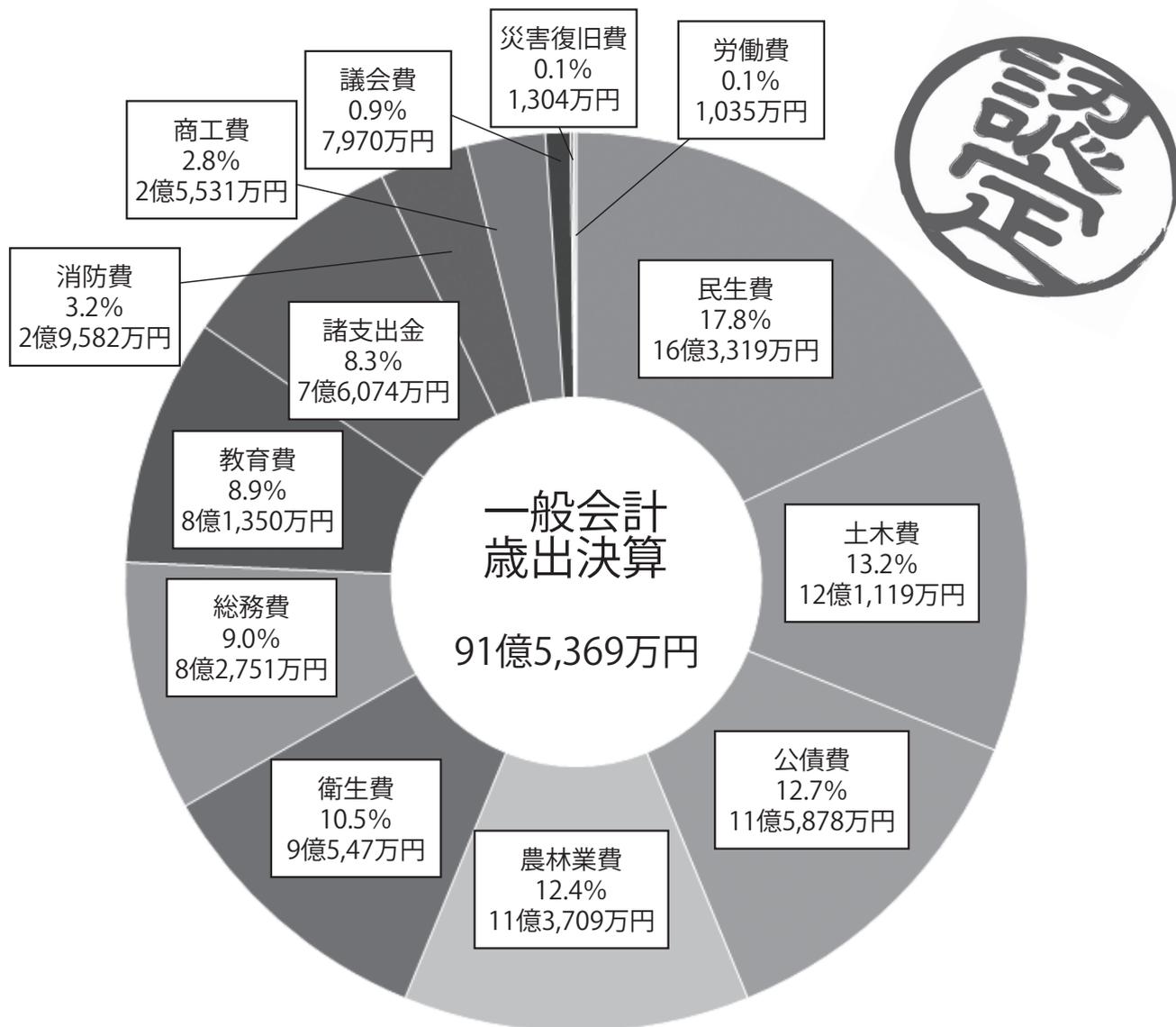
最終日 (9/18)

補正予算(原案可決)、
人事案件(同意)、
意見案(原案可決)

詳しい審議内容は、7・8ページをご覧ください。

町民のくらしに どう使われたか

決算 令和5年度 審査



令和5年度一般会計の歳入決算額（1年間の収入）は94億7,555万円で、歳入歳出差引残額3億2,186万円のうち1億8,000万円は財政調整基金（貯金）に積み立て、残りの1億4,185万円は令和6年度に繰り越しています。

「決算認定」とは

決算は、町に入ったお金（収入）と使ったお金（支出）の実績で、「決算認定」とは、議会が1年間の決算内容を確認し、確定することです。

議会には、法律に適合しているか、使われ方は適

正かなどを審査し、過去の財政状況と比べて問題点を指摘し、将来に反映させるなどの役割があります。

税金の使い方を決めるのが予算ですが、決算は使われた結果を検討し、今後の予算編成や行財政運営の改善に役立つ大切な意義があります。

令和5年度決算の審議における 質疑・答弁のピックアップ

**廃屋撤去補助金の
上限額引き上げを
検討しては**

質疑

令和4年度頃
から廃屋の撤
去費用が上がっている。
5年度の解体の件数は2
件ということだが、上限
額を引き上げるなど、今
後解体を促す方法などは
考えているか。

されている車両を今後ど
のように使用するか。

答弁

10月以降の対
応については
社会福祉協議会に委託し
ている買い物銀行バスを
有効的に活用した中で送
迎を対応していきたいと
考えている。
車両については、町の
公用車として活用してい
こうと考えている。

**コミバスが廃止
されるが廃止後
の対応は**

答弁

令和6年度は
要綱を少し変
えたため、比較的件数は
増えている。上限につい
ても今後の検討の課題と
して考えていく。

**自主防災組織を
活用した避難訓
練を実施しては
どうか**

質疑

自主防災組織
を活用した避
難訓練等の実施はできな
いのか。併せてマニユア
ルを作成しながら実施し
ていくことはできないの
か。今後予定はあるか。

答弁

自主防災組織
等の活動を活

発にされている町村もあ
るので、どういった活動
をしているのか調査をし
ながら自主防災組織が活
発に活動できるようなこ
とを検討していきたい。

**墓地管理の今後
の見通しは**

質疑

現在、墓地を
返還している
人が多いことや管理する
人がいない墓地があるこ
とに対しての今後の見通
し、今後どのように対応
していくのか。

**日高山脈に係る
観光事業の現状
と今後**

質疑

芽室岳などの
日高山脈に係
る観光事業の現状と今後
どのようになっていくの
か。

答弁

芽室岳の登山
口の管理は山
岳会にお願いをしている。
常に10人程度、登山客
が利用している。
今のままでも十分対応
できると思うが、入り込
み情報をみながら不便・
不自由があれば適宜対応
していくことと考えている。

**教育用タブレット
について**

質疑

現在、タブレ
ットの故障や
修繕が非常に多いという
ことが問題になっている

が現状どのようになって
いるのか。

答弁

導入当初は不
慮の事故等に
よる故障等は多くあつた
が、現在は減ってきてい
る。画面が割れたり、動
作不良になった場合には
適宜修繕を行い貸し出し
をしている。

**スクールバスの
早帰り便につい
て**

質疑

今年度からス
クールバスの
早帰り便が導入されたが、
現状と今後について何う。

答弁

保護者からは
今までと下校
時間が変わってきたため
慣れないところもあり、
よらない場所もあるが、
教育委員会としては引き
続き継続していくこと考
えている。